

## 工事写真報告書

工事番号 平成 28 年度

工事名 K様邸

工事箇所 屋根・外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 糸魚川市須恵町植木

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



## 外觀



## 外觀



## 屋根

セメント:アスベスト(又は<sup>ルブ</sup>繊維)85:15で作られています。7年ぐらい経過すると表面の防水効果が低下し反りや割れが生じてき、劣化し割れや反りがひどくなり葺き替えとなると、アスベストが入っている場合、処分費がかなりかかりますので、早めの塗装と維持をお勧めをします。



## 屋根 板金

棟板金を止めている釘が出てきている部分や棟の浮きが見られます。この部分は釘を入れ込み、塗装をしていきます。

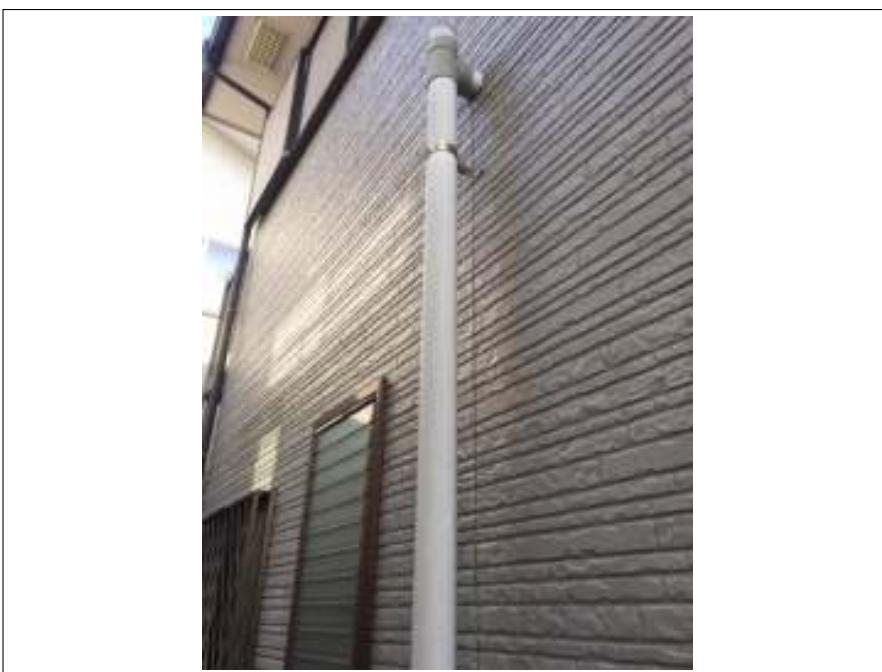


## 屋根



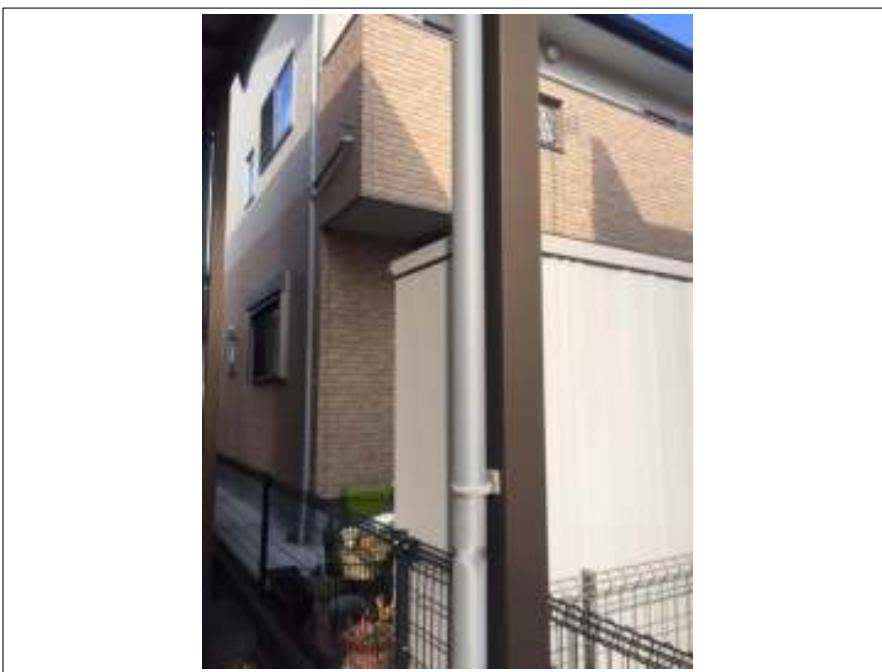
樋・ダクトカバー

こちらは塩ビ素材になります。  
劣化すると割れが生じたりすること  
がありますので、塩ビ専用の下塗り  
をおこない塗装をしていきます。



その他配管

同上



樋

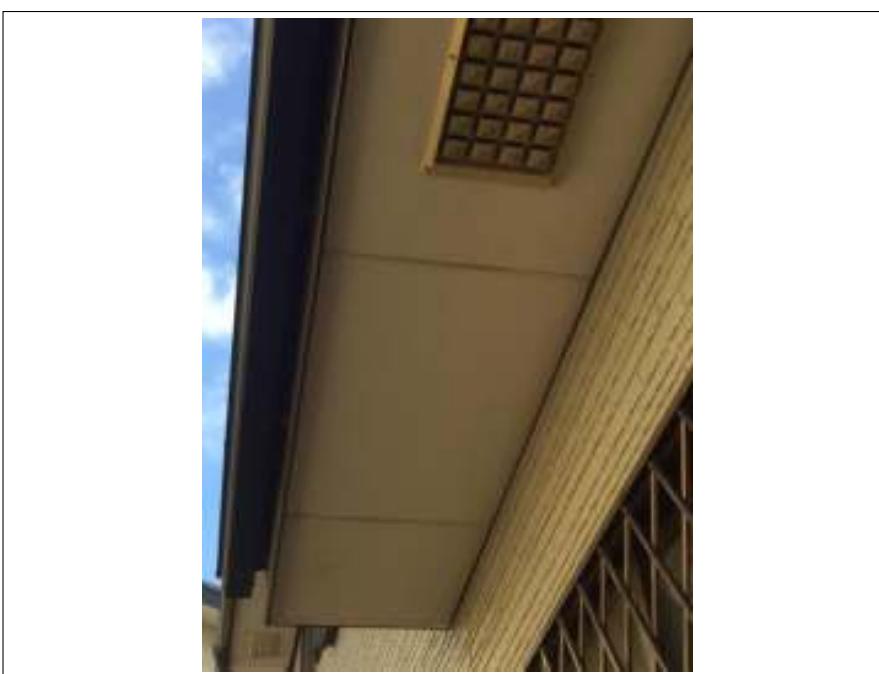
同上



### 破風板・鼻隠し

経年劣化しています。

劣化すると腐食、お住まいの痛みにつながりますので、下塗り・上塗りをおこないます。



### 軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の塗装をしていきます。



### 換気フード

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



雨戸

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



雨戸

同上



土台水切り

同上



### 基礎 クラック部

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



### 基礎 クラック部

0.3mm以上のキレツは補修が必要です。



### 基礎 クラック部

同上



## ベランダ

経年劣化しています。

劣化が進むと雨漏れの原因にもなりますので、雨漏れする前の保護塗装をお勧め致します。



## ベランダ

同上



## 外壁 反り

劣化した外壁が水を吸って乾いてを繰り返して、反りや割れが発生してきます。一度浮いたり反った外壁は張替え以外では元に戻らないので、これ以上反らないように早めの塗装をお勧め致します。

※ 可能であればビス打ちをおこないます



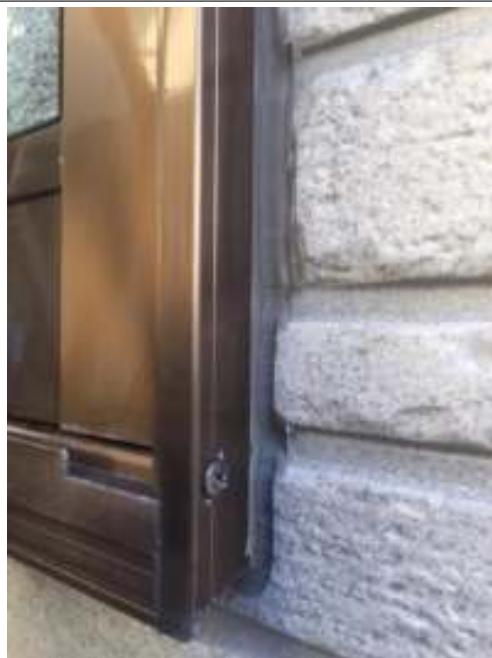
### シーリング劣化部

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング補修をおこない塗装をしていきます。



### シーリング劣化部

同上



### サッシ廻り シーリング劣化部

見落としがちですが、サッシ廻りも劣化している部分がありますので、劣化している部分は打ち増しをおこない塗装をしていきます。



## 外壁 カビ発生部

カビの発生が見られます。

カビの上にいくら良い塗装をしても、カビの根が残っている以上塗膜を突き破って表面化してきますので、カビの根を抑える必要があります。



## 外壁 カビ発生部

対処方法

いくら高压洗浄をかけても、カビの根が残ってしまいますので、カビの根を殺す防カビ下塗りをおこない、下塗り・上塗り二回の三層四工程をおこないます。

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

## 認定証明書

外装劣化診断士

認定番号：13100230

氏名 戸高 勇樹 様

外装劣化診断士認定試験の結果、基準を満たし合格したことを証します。

認定2.5年11月10日



一般社団法人住宅保全推進協会